

テーマ	質問項目	国	県	経年	新規	変更
属性	性別・年齢・小学校区・婚姻状況/共働きの有無・結婚の希望・世帯構成・子どもの有無・就労状況			○		●
男女の平等に関する意識について	知っている、聞いたことがある言葉				●	
	「家庭生活」「職場」「学校教育の場」「政治の場」「法律や制度の上」「社会通念・慣習・しきたりなど」「自治会やPTAなどの地域活動の場」「社会全体」における男女の地位の平等感	○	○	○		
	「夫は家計を支え、妻は家庭を支えるべきである」とう考え方について	○	○	○		
	「夫は家計を支え、妻は家庭を支えるべきである」とう考え方について、賛成または反対の理由	○	○	○		●
	子どもに望むこと「男の子」「女の子」の場合			○		
	男性像・女性像について				●	
家庭生活について	家庭での役割分担		○	○		
	1日のうちで家事・子育て・介護に費やす時間			○		●
仕事の状況や女性の活躍について	政治・経済・地域などの各分野での女性のリーダーを増やすときに障害になるもの			○		
	仕事をするうえでの悩み(現在働いている人のみ)			○		
	管理職以上に昇進することについてのイメージ		○	○		
	立場、雇用状況について(自営業の人のみ)			○		
仕事と家庭生活	生活の中で、「仕事」、「家庭生活」、「地域・個人の生活」のうちの優先度		○	○		
	女性、男性が仕事を持つことについての考え方	△	○	○		
	女性が出産や介護を機に離職せず、同じ職場で働き続けるために必要なこと	△	△	○		
	男性が家事・子育て・介護等を行うことについての考え方			○		
	男性が家事・子育て・介護等に積極的に参加していくために必要なこと	○	○	○		
地域活動・防災対策等について	町内や地域の活動への参加の有無		△	○		
	役員など地域の意思決定の場への女性の参画について			○		
	女性が参画できる方法(前問で「必要だと思う」または「どちらかといえば必要だと思う」と回答した場合のみ)		△	○		
	女性が参画する必要がない理由(前問で「どちらかといえば必要ではないと思う」または「必要ではないと思う」と回答した場合のみ)				●	
	地域において、男女双方にとって安心・安全な防災体制を整えるために必要な取り組み			○		●
	災害時の避難所運営について、男女共同参画の視点から必要なこと				●	
男女の人権について	夫婦またはパートナーとの間で暴力だと思われる行いについて	△	△	○		●
	暴力にあたらぬ理由(前問で「暴力にあたる場合もそうでない場合もあると思う」、「暴力にあたると思わない」に1つでも回答した場合のみ)	○		○		
	配偶者またはパートナー、交際相手から前問のような行為を一度でも受けた経験、周りから見聞きした経験の有無	○	○	○		
	だれかに打ち明けたり、相談した有無(前問で「自分が受けたことがある」と回答した場合のみ)	○		○		
	だれ(どこ)にも相談しなかった理由(前問で「だれ(どこ)にも相談しなかった」と回答した場合のみ)	○		○		
	蒲郡市にある相談窓口の認知度				●	
	相談窓口を知った媒体または相談窓口を探すときに情報を得る媒体				●	
	困難を抱える女性への支援に関する法律の成立にあたり、蒲郡市が特に取り組む必要があると思う取組				●	
多様性について	結婚、家庭、離婚についての考え方			○		
	自分の身体の性、心の性または性的指向(同性愛など)に悩んだ経験			○		
	身近な人(家族、友人、職場の人)が性的マイノリティ(LGBT)だとわかった場合の接し方			○		
	性的マイノリティ(LGBT)の人が暮らしやすい社会をつくるために必要だと思うこと			○		
男女共同参画のまちづくりについて	男女共同参画を実現するために、蒲郡市が今後力をいれていくべきこと			○		
	男女共同参画に関する情報発信方法や啓発方法として効果的だと思うもの				●	

緑：設問・選択肢などを変更した項目

赤：今回から新たに追加した項目